

【概要】

1. 新規採用薬 : キャップボックス
外来限定採用 : ナルティーク OD 錠
2. 供給
3. 採用変更
4. 添付文書改訂
5. 添付資料

1. 新規採用

①院内採用

細菌ワクチン類

キャップボックス筋注シリンジ

【診療科名】 循環器内科 【申請医師名】 屋形智之

【申請理由】 キャップボックスは肺炎球菌ワクチンの一環です。新規に上市された結合型ワクチンで効果の持続性が長く現在使用可能なワクチンの中で最も広範な血清型をカバーします。

現在任意接種で使用可能ですが、効果の持続期間の短い PPSV23(ニューモボックス)にかえて採用をご検討下さい。

【組成】 肺炎球菌莢膜ポリサッカライド-CRM197 結合体

【禁忌】

・本剤の成分又はジフテリアトキソイドに対する重度のアレルギー反応(アナフィラキシー等)を呈したことがあることが明らかな者

・明らかな発熱を呈している者

・重篤な急性疾患にかかっていることが明らかな者

・上記に掲げる者のほか、予防接種を行うことが不適当な状態にある者

【効能効果】 高齢者又は肺炎球菌による疾患に罹患するリスクが高いと考えられる成人における肺炎球菌による感染症の予防

【用法用量】 1 回 0.5mL を筋肉内に注射する。

②外来患者限定採用

経口 CGRP 受容体拮抗薬

ナルティーク OD 錠 75mg 2,923.2 円/錠

【診療科名】 脳神経外科 【申請医師名】 村田佳宏

【申請理由】 頭痛外来設立にあたり、頭痛診療に必要なため(現在使用できる CGRP 関連薬は、注射薬のみであり、本内服薬が必要)

【組成】 1 錠中リメゲパントとして 75mg(リメゲパント硫酸塩水和物として 85.65mg)

【効能効果】 片頭痛発作の急性期治療及び発症抑制

【用法用量】

<片頭痛発作の急性期治療> 1 回 75mg を片頭痛発作時に経口投与する。

<片頭痛発作の発症抑制> 75mg を隔日経口投与する。

2. 供給

●出荷調整

・アイリーア硝子体内注射用キット 40 mg/ml : 製造に大幅な遅延発生。調査完了まで出荷停止。

●販売中止

・トラスツヅマブ BS 点滴静注用 60 mg・150 mg「CTH」 : 2026 年 3 月 31 日経過措置

●供給再開

・ミオコールスプレー0.3 mg

3. 採用変更 ※①-③:在庫消尽次第切り替え ④:在庫消尽次第終了 ⑤:マスタ閉鎖

①内服

[院外採用 変更]

・グリクラジド錠 40mg「トーワ」 → グリミクロン錠 40 mg :26/3/31 経過措置に伴う変更 後発全て販売中止
・セチリジン錠 10mg「日医工」 → 「NIG」 :販売中止に伴う変更

②注射

[後発→後発の変更]

・トラスツマブ BS 点滴静注用 60 mg「CTH」 → 「NK」 :経過措置に伴う採用変更
・トラスツマブ BS 点滴静注用 150 mg「CTH」 → 「NK」 :経過措置に伴う採用変更
・アイリーア硝子体内注射用キット 40 mg/ml(99522 円/筒) → アフリベルセプト硝子体内注射用キット 40mg/mL「バイエル」(67959 円/筒)

③外用

[院外採用 変更]

・ラミシール外用液 1%(15.8 円/g)→テルビナフィン塩酸塩外用液 1%「サワイ」(10.8 円/g):販売中止に伴う変更

④院内採用終了（在庫消尽次第採用終了）

・ウレパールローション 10% :販売終了のため。尿素クリーム 20%か他、当院採用保湿剤で代替を推奨

⑤院外採用終了 ※経過措置薬品は経過措置日にマスタ閉鎖

・イーケプラドライシロップ 50% :アマージ錠採用に伴う終了 脳神経外科確認済
・ヒダントール F 配合錠 :ナルティーク OD 錠 75mg に伴う終了 脳神経外科確認済
・ペリアクチン錠 4mg :販売中止、近年使用なし
・アズマネックスツイストヘラー100 μ g60 吸入 :26/3/31 経過措置、使用患者なし
・アズマネックスツイストヘラー200 μ g60 吸入 :26/3/31 経過措置、使用患者なし
・カリジノゲナーゼ錠 25 単位「サワイ」 :26/3/31 経過措置、使用患者なし
・トランコロン P 配合錠 :24/3/31 経過措置、使用患者なし
・ネリザ軟膏 :26/3/31 経過措置
・ヒューマトロブ注射用 6mg :26/3/31 経過措置、使用患者なし
・ブテナフィン塩酸塩液 1%「トーワ」 :26/3/31 経過措置 他薬剤代替可能
・小児用フルナーゼ点鼻液 25 μ g56 噴霧用 :26/3/31 経過措置、使用患者なし
・ミルタックスパップ 30mg :26/3/31 経過措置、他製剤へ変更
・メレックス錠 0.5mg :26/3/31 経過措置、使用患者なし
・ラベキュアパック 400 :26/3/31 経過措置、使用患者なし
・ラベキュアパック 800 :26/3/31 経過措置、使用患者なし
・ラベファインパック :26/3/31 経過措置
・レパーサ皮下注 420mg オートミニドナー:26/3/31 経過措置 ※レパーサ皮下注 140 mgペンは販売継続

4. 添付文書改訂

カペシタビン錠 300mg「サワイ」

● 7.用法及び用量に関連する注意

<手術不能又は再発乳癌> 新規

7.3 化学療法歴のある HER2 陽性の手術不能又は再発乳癌に対してツカチニブ及びトラスツマブ(遺伝子組換え)と併用する際の用法及び用量は、ツカチニブの電子添文を参照すること。

ジオン注無痛化剤付,生食液付

●15.1 臨床使用に基づく情報

本剤は添加剤として亜硫酸塩を含有している。喘息患者では非喘息患者よりも亜硫酸塩に対する過敏症が多く認められるとの報告がある。

抗てんかん薬 →別紙資料参照

●8.重要な基本的注意

< 効能共通 >

< 削除 8.5 眠気、注意力・集中力・反射運動能力等の低下が起こることがあるので、本剤投与中の患者には自動車の運転等、危険を伴う機械の操作に従事させないように注意すること。 >

< 各種てんかんの治療 > 追記

8.5 眠気、注意力・集中力・反射運動能力等の低下が起こることがある。自動車の運転等危険を伴う機械操作の適否は、関連学会の留意事項を十分理解の上、医師が慎重に判断し、危険を伴う機械操作を行う場合には十分な注意が必要であることを適切に患者に指導すること。また、眠気等があらわれた場合には、自動車の運転等危険を伴う機械の操作に従事しないよう、患者に指導すること。

5. 添付資料

医療安全情報 No.232 「2025 年に提供した医療安全情報」

医薬品・医療機器等安全性情報 No.427

DSU No.343

厚生労働省 抗てんかん剤に係る自動車運転等についての注意喚起に関する情報提供(2026 年 3 月 17 日)